

軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 355号

2021年(令和3年)4月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：旭 博之

編集：広報委員会

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

至誠ホーム70周年おめでとう!!

至誠ホーム相談役

橋本 富美子



至誠老人ホームの開設は昭和26(1951)年、私が30歳の時でした。戦後、少年保護事業

が民間では出来ないことになり、法人は新しい社会事業を模索していました。そして児童養護施設、保育所が誕生し、私は主人(橋本良市 第4代理事長)と至誠老人ホームの開設運営に取り組みしました。

最初の建物は少年保護事業時代の少年寮を使用しました。日本全体がそうであったように、戦時下の木造の安普請の建物でしたが、懐かしく思い出深いものがあります。井戸、かまど、居室も当初は8畳に5人という基準で、その後長く4人部屋でした。本当に入寮者の方々はお辛かった事と思います。救済の時代だったのですね。衣・食・住、生存の確保が当面の仕事だったのです。

お年寄りも調理に入り、掃除・風呂焚き・畑づくり・豚飼ひ、みんな一緒に励

んだのです。開設時の定員は32名、職員は私たち夫婦とお世話係の方が1人の3人だけだったのです。

その時建物の立っていた土地は400坪の借地で、この度その土地を法人が手に入れ、そこに新しい障害者のセンターが建てられたことは本当に感無量の思いです。

昭和38年に軽費老人ホームの和光ホームが開設され、運営の方針として現在に繋がる一体的運営形態となり、総称を至誠ホームとして現在に至るのです。

その頃の最大の悩みが、お弱くなったお年寄りが他の施設、特別養護老人ホームに移らなければならなかったことでした。有床の診療所を併設しましたが、専任のお医者様の確保に苦勞して入院ベッドは廃止になりました。そこでますます特養の併設が望まれ、長女の順子も清瀬の「信愛の園」という特養で学んでくれていました。

特養が実現したのは昭和51年、現理事長の長男正明が北欧の留学から帰国してから。最新の在宅サービスにも取り組める施設が建設され現在の

高齢者総合福祉施設至誠ホームになったわけです。

振り返ると長い道のりでしたが、多くの人の支えと地域の皆様、そして職員の方々の努力で現在の至誠ホームが出来上がってきたのです。

もう百歳になった私もここまで見届けられたことは本望です。どうぞ皆さん至誠ホームの歴史を忘れずに、そして明日に向かって胸を張って歩んでいってください。利用者の幸せが皆様の幸せになりますように。

合掌
(インタビュー：橋本正明)



「至誠ホーム70周年おめでとう」の記事を寄せてくださった橋本富美子相談役が、令和3年3月12日に百歳のお誕生日を迎えられました。

左は「富美子相談役より、直筆のお礼状」

此の度は私の百歳の誕生日を祝う下さり、皆様をお品といたいただき、有難うございました。お礼申し上げます。令和三年三月十二日 橋本富美子

退任のご挨拶



前至誠調布若葉ケアセンター長
前至誠調布柴崎ケアセンター長

福田 靖子

平成23年4月、東日本大震災の年に私は至誠ホームに就職しました。そして10年が経過した今年の3月に、一身上の都合により退職をさせていただくことになりました。

思い起こせば、あつという間の10年間でしたが、心残りなことも沢山あり、今は複雑な思いでいます。

在職中は、調布地区の若葉ケアセンター、柴崎ケアセンターの開設準備に携わらせていただき、その後地域包括支援センターの相談員、居宅介護支援事業所のケアマネジャー、平成27年からは柴崎ケアセンターの副センター長、平成30年からは調布地区のセンター長として勤務しておりました。

特に印象に残っているのは、若葉ケアセンター開設初日の出勤直後に火災警報器がいきなり鳴ってしまい、慌てふためいたこと、甲州街道沿いの柴崎ケアセン

ターならではの秋の風物詩、落ち葉掃きです。

火災警報器はその後も2〜3度誤発報のため近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが「火事じゃなくてよかったね」と温かく言葉をかけてくださいました。

柴崎ケアセンターの落ち葉掃きは、街路樹の葉がなくなるまで毎日続きますが、箒のザツザツという音がいつしか心地よくなり、スツキリと仕事に臨むことができました。

振り返ればご利用者・ご家族・地域の方々に支えられ、いろいろと教えていただいた10年でした。

私たちの仕事は、自分一人が「良い仕事」をすればいいのではなく、お互いが支え合い学び合うことによって、得られるもの、自分に返ってくるものが大きい仕事であると実感できる日々でした。ここで学んだことを糧に、今後も精進してまいります。

皆様どうもありがとうございました。



センター長拝命に当たって



至誠調布若葉ケアセンター長
至誠調布柴崎ケアセンター長

吉岡 正晶

この度、「至誠ホーム調布若葉ケアセンター」および「至誠ホーム調布柴崎ケアセンター」のセンター長を拝命しました吉岡正晶と申します。私は介護保険制度が施行された2000年に入職し、本年度で入職22年目になります。

「至誠ホームキートス(特養)」で3年間施設介護(ユニットケア)を学ばせていただいた後、2年間「至誠キートスデイサービスセンター」で生活相談員(主任)を務めさせていただきました。その後「至誠キートスホームヘルプステーション」のサービス提供責任者(主任)を5年、「至誠スオミホームヘルプステーション(現至誠ホームコミホームヘルプステーション)」でサービス提供責任者(統括主任)を5年、「国分寺ケアセンター地域包括支援センターもとまち」にて相談員(統括主任)を4年、「至誠ホーム調布柴崎ケアセンター地域包括支援センター至誠しばさき」にて相談員(副センター

長)を2年経験し現在に至ります。

改めてこうして自分のキャリアを書き上げていくと、若かりし頃の自分を否応なく思い出します。不思議なのは、間違いなく当時感じていたはずの迷いや悩み、失敗談よりも楽しかった出来事、嬉しかったエピソードなどが次々に思い出されてきます。人がコンピュータに勝っている部分は「消去する(忘れる)能力」であると聞いたことがあります。私はその能力が少しだけ長けているのかもしれない。

この度センター長という大役を仰せつかり、先人が築き上げてきた福祉文化を継承し発展させていくこと、それが自分に課せられたミッションであると責任の重さを痛感しています。同時に私が取り組みたいテーマは「安心感の提供」です。この1年を振り返った時、新型コロナウイルス感染症による「負の影」が私生活から仕事まであらゆる面を侵食しました。それは「不安」という言葉にも言い換えられます。「感染するかもしれない」「感染を媒介してしまうかもしれない」という不安と向き合ってきた1年です。

ワクチン接種が開始され、状況の好転が期待されますが、しっかり状況を見据え、ご利用者・ご家族をはじめ、職員方の不安を解消し、安心感を提供できるよう全力を傾注していく所存です。浅学非才ではありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



おかげさまで至誠障害福祉センターが落成しました



センター長 高橋久雄

根川緑道の桜が見ごろを迎え、春の日差しが温かく降り注ぐ良き日の3月24日に、至誠障害福祉総合センターの落成式と内覧会が執り行われました。

緊急事態宣言が解除されたものの、コロナ禍であることを配慮し、落成式は法人役員中心で行いました。

ご恵贈賜ったたくさんの祝い花に囲まれた多目的ホールを会場に、簡略ながらも温かみのある式典のなかで、建設工事に多大な尽力をいただいた有会社矢向建築設計事務所の代表取締役松田信行様と扶養建設株式会社の代表取締役星野宗保様に橋本正明理事長から感謝の盾を贈呈いたしました。

昨年の4月1日は雨の中の地鎮祭でしたが、至誠ホーム発祥の地での新たな

施設建設を記念して至誠ホーム相談役の橋本富美子先生にもご臨席いただきました。

この3月に百歳のお誕生日を迎えられ、そのお元氣なお姿で新施設の落成を祝福していただきましたことは至誠学舎立川の障害福祉事業の未来に大きな希望と励ましをあたえていただいたように大変うれしい気持ちでいっぱいです。

落成式のサプライズ・イベントとして「まことくらぶ」管理者の阿久津嘉代子さんが代表して富美子先生に、お祝い

の花束を贈呈させていただきました。

内覧会は24日と27日に開催し、関係機関をはじめ地域の障害福祉事業者の方々、ご支援をいただいた至誠学園後援会や地域の皆様、法人内の役員、至誠ホームのご利用者の皆様、まことくらぶのご利用者のご家族など多くの方々がご来場くださいました。



玄関入口の定礎

新施設は、北側の崖線を背景に東・南・西の三方から光が注ぎ、どの階も窓が多く建物全体がとても明るいつくりになっています。1階は、事務室と多目的ホール、2階は今まで至誠学園のキャンパスにあった「まことくらぶ」が引越しをします。3階は、「まことホームにしき」で連休明けから順次入居者を受け入れる予定です。

「まことくらぶ」は就労継続支援B型と生活介護という障害のある方々の就労の場です。「まことホームにしき」は、定員5名のグループホームが2ユニット（合計10名）です。若者から壮年まで年齢も幅広い方たちです。「まことくらぶ」のメンバーや「グループホーム」の住人が、至誠ホームの皆様の仲間入りをさせていただき、日常のあいさつやちよっとしたおしゃべりなどのふれあいをとおして名前を呼び合えるような関係に広がるとういことです。どうぞよろしくお願います。



落成式で感謝の盾を橋本理事長から贈呈

後援会コーナー

至誠ホーム後援会のご支援に感謝いたします

至誠ホーム長 旭 博之

令和3年1月書面開催されました「至誠ホーム後援会」の役員会で後援会員の年会費、ご寄付を合わせた総額410万円を至誠ホームへのご寄付としていただきました。誠にありがとうございました。誠によりがたく拝受の上、この貴重で高額なご芳志は施設・設備整備の借入金返済財源として感謝して充たさせていただきます。

2020年度事業報告

1. 至誠ホーム後援会収支中間報告（6月郵送にて）
2. 永年会員表彰（10月賞状と記念品を郵送にて送付）
45年1名、35年3名、30年3名、25年1名、20年8名、15年9名、10年6名、5年18名 合計49名
3. 会費納入願ひ発送（2月全会員にご紹介キャンペーン添付）（8月末入金者）
4. 至誠ホームへ寄付
4,100,000円
（内訳：寄付預り金 2,966,000円
会費 1,134,000円）

2021年度事業計画

1. 役員会 年3回開催予定
2. ホーム事業協力 感謝のつどい・長寿

至誠ホーム後援会 2021 年度予算書

2021年1月1日～2021年12月31日

<収入の部>

単位：円

| 科目 | 2021年度予算 | 2020年度予算 | 差引額 | 摘要 |
|-------|-----------|-----------|--------|--------|
| 前期繰越金 | 46,643 | 42,768 | △3,875 | |
| 会費収入 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| 寄付預り金 | 1,700,000 | 1,700,000 | 0 | |
| 雑収入 | 100 | 100 | 0 | 郵便貯金利息 |
| 計 | 3,746,743 | 3,742,868 | △3,875 | |

<支出の部>

単位：円

| 科目 | 2021年度予算 | 2020年度予算 | 差引額 | 摘要 |
|-------|-----------|-----------|--------|-----------|
| 通信費 | 60,000 | 60,000 | 0 | はがき、切手等 |
| 印刷費 | 10,000 | 10,000 | 0 | 振込用紙印字代 |
| 会議費 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| 振込手数料 | 40,000 | 40,000 | 0 | 振替口座手数料他 |
| 事業費 | 80,000 | 80,000 | 0 | 開設記念・長寿祝い |
| 雑費 | 11,000 | 11,000 | 0 | |
| 寄付金 | 3,500,000 | 3,500,000 | 0 | 至誠ホームへ寄付 |
| 予備費 | 15,743 | 11,868 | △3,875 | |
| 計 | 3,746,743 | 3,742,868 | △3,875 | |

※寄付金収入については後援会のご尽力呼びかけにより集められたお金で「預り金」として処理し随時至誠ホームに寄付しております。

至誠ホーム後援会 2020 年度収支決算書

2020年1月1日～2020年12月31日

<収入の部>

単位：円

| 科目 | 2020年度予算 | 2020年度決算 | 差引額 | 摘要 |
|-------|-----------|-----------|-----------|------|
| 前期繰越金 | 42,768 | 42,768 | 0 | |
| 会費収入 | 2,000,000 | 1,304,000 | △696,000 | 275件 |
| 寄付預り金 | 1,700,000 | 2,966,000 | 1,266,000 | 139件 |
| 雑収入 | 100 | 0 | △100 | |
| 計 | 3,742,868 | 4,312,768 | 569,900 | |

<支出の部>

単位：円

| 科目 | 2020年度予算 | 2020年度決算 | 差引額 | 摘要 |
|-------|-----------|-----------|---------|------------|
| 通信費 | 60,000 | 34,977 | △25,023 | はがき、切手等 |
| 印刷費 | 10,000 | 0 | △10,000 | |
| 会議費 | 30,000 | 6,927 | △23,073 | 役員会お茶代 |
| 振込手数料 | 40,000 | 40,151 | 151 | 振替口座手数料81件 |
| 振替手数料 | 0 | 5,060 | 5,060 | 振替明細書46件 |
| 事業費 | 80,000 | 69,300 | △10,700 | 外国人交流会花代 |
| 雑費 | 11,000 | 9,710 | △1,290 | 退任用花代他 |
| 寄付金 | 3,500,000 | 4,100,000 | 600,000 | 至誠ホームへの寄付 |
| 予備費 | 11,868 | 0 | △11,868 | |
| 計 | 3,742,868 | 4,266,125 | 523,257 | |
| 次期繰越金 | | 46,643 | 46,643 | |

※寄付預り金については後援会のご尽力呼びかけにより集められたもので随時至誠ホームに寄付しています。

3. 永年会員表彰 感謝のつどいに於いて(6月)

4. パザー協賛 至誠祭りにて
5. 至誠ホームへ寄付 年一回(12月)
6. その他

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

令和2年12月1日(令和3年3月31日)

- 上野和夫 島田 壽 勝木敬子 梶浦善江
- 高倉洋子 浅見富江 池谷正義 伊藤英雄
- (株)多摩健康企画代表取締役佐々木則彦 岩品昭夫
- 今井二三雄 内田 務 岡本征子 門川千雄
- 君島臣考 清原サツキ 酒井守利 佐藤晏子
- 内藤 博 福田修一 福田節子 堀 弘子
- 堀江登代子 御野秀雄 浅見義明 松田克己
- 加藤和夫 加藤恵美 (有)松山堂薬局松山宏
- 岩崎不動産(株)代表取締役岩崎春伸 (株)東京ボン・サ
- ンテ代表取締役社長林守 (株)サンプロス代表取締役馬場
- 弘行 新井セツ子 出浦康子 江口三枝子
- 岡田 清 熊澤和枝 光西寺 佐藤眞弘
- 清水春美 高久征子 野末正江 三田憲次
- 三田美美子 矢野慶子 渡辺道子 蔵田郁枝
- 高部 博 山川俊子 金井裕一 柴田道子
- 佐藤さち 野村哈爾美 飯村 睦 大井田フサエ
- 小野俊雄 小川 隆 上岡謙夫 岸 幸子
- 菊川操子 倉本 宣 クン・プロダクト近藤親則
- 今野和子 林 美保 (株)関山代表取締役社長関山尚一
- (株)サンエー電化 大神田忠弘 甲斐千里
- 中畑津和子 松本孝子 宮澤友子 安本善衛
- 安本サヨ子 菊池礼子 田中章司 井上富士子
- 高山忠久 高山俊子 高松久美子
- Yショップ柳澤店柳澤元一 戸田和三
- (有)カナイメディカル (株)朝雅 (株)トール代表取締役小
- 関長一郎 石橋京子 大塚千恵子 小向敏江
- 四戸友晴 大沢英一 大館純子 工藤 剛
- 下田光江 藤田三千代 吉崎武子 渡邊綾子
- 春山順子 橋本富美子 泊 房枝 大澤桂子
- 松田紀子 綿引紀子 太田清勝 小川静子
- 小俣明洋 菅野 栄 地引 憲 長谷川英子
- アオキ住宅機材販売(株)代表取締役社長長米山鐘一
- アオキ住宅機材販売(株)代表取締役社長長米山鐘一
- アオキ住宅機材販売(株)青木憲明 飯沼電気(株)飯沼克美

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務所へ

至誠ホーム事務局 立川市錦町6-28-15 TEL. 042-527-0031
至誠ホームキートス 立川市幸町4-14-1 TEL. 042-538-2323
至誠ホームミンナ 国分寺市並木町3-12-2 TEL. 042-300-3700

会費 2,000円以上
会長 渡邊典子

《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号：00120-9-32523
口座名：高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会



- 渡辺由紀子 藤森裕子 若松京子
- 宮川典子 杉原メリ子 志村久枝
- 及川清一 及川悦子 水田康子
- 辻口喜明 辻口三穂子 大村洋永
- 小松 滋 小松万壽子 渡辺正志
- 筒井常雄 寺本雅信 清水悦子
- 大山勝美 橋詰 亨 奥 一郎
- 奥 陽子 市村芳子 伊藤信子
- 戸田理一 長尾洋子 横田照夫
- 橋本百合子 村瀬博子 西村一夫
- 安本善理 保坂栄子 松本美代子
- 田代啓美 種村和江 長谷重子
- 寺島英子 松下近子 中山詔八郎
- 熊谷育子 清水紀代子 山崎和子
- (有)三上鯉節店代表取締役三上康子 高橋雪子
- 岩澤 純 大橋とし江 以上158名
- (株)サポートジャパン



介護保険制度改正時の 確認事項

至誠ホーム 多摩川ブロック長
至誠和光ホーム 園長 中川 謙夫

2021年4月は3年に一度の介護保険制度改正の時期です。

今回は、

- ①感染症や災害への対応力強化
 - ②地域包括ケアシステムの推進
 - ③自立支援・重度化防止の取組の推進
 - ④介護人材の確保・介護現場の革新
 - ⑤制度の安定性・持続可能性の確保
- といった視点に基づいて制度の見直しを行っています。
- 見直しの結果、介護保険に関する様々なルール改定が行われるわけですが、内容が複雑で多岐にわたるため、「説明を受けた気がするが何だっけ?」「というご利用者もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで今回は、ご利用者やご家族向けに、この時期現在利用中のサービスについて、最低限確認をしておきましょうという点についてお知らせします。

1. 要介護認定のルール改定

認定有効期間や申請手続き等の変更の有無。

2. サービス利用時のルール改定

■ 利用料改定

現在利用しているサービスの利用料金変更の有無。

■ 規制の緩和と強化

サービス利用時における会議開催や書類作成等、手続きの簡素化や厳格化の有無。一定の条件を満たさなければ利用できなくなるサービスの有無等。

■ サービス内容の変更の有無

「誓いの式」が行われました

至誠特別養護老人ホーム

園長 鈴木 篤

毎年3月、至誠ホームに採用された新任職員が1年を迎え、教育期間を卒業し2年目を迎えるにあたり「誓いの式」が行われます。

内容は、理念を大切に、良き職業人として信頼され、人間形成に努力し、至誠ホーム職員としての誇りと責任と自覚を持ち続けることが書かれた「至誠ホーム職員の誓い」を唱和します。そして、チューターから励ましの言葉が送られます。

チューター制度は、1年間担当になった先輩職員がOJTを中心に介護職員を指導・育成していくシステムです。そして2年目以降は、今度は自分がチューターとなって指導する立場

サービス利用時間変更の有無や、新たに設けられるサービス内容の有無等。

これらの点を押さえた上で、具体的な変更点について利用しているサービスの担当者としてしっかりと確認を行い、利用の継続をしていただきますようお願いいたします。

となり、また自らの成長に繋がるのです。

今年度はコロナ禍の状況のため、錦地区(至誠特養・アウリンコ・オンニ)・キートス・ミンナの3か所での3月25日に分散開催されました。



錦地区にて



キートスにて



ミンナにて



至誠ホーム 利用者相談委員会

至誠ホーム利用者相談委員長の古橋耕二郎氏が先日急逝されました。古橋委員長は、平成26年度より利用者相談委員会委員として携わっていただきました。利用者相談委員会では、ホームへ寄せられた苦情や要望についての確なご意見をいただき、ホームの発展へご尽力いただきました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

また、利用者相談委員の後任につきましては、社会福祉法人恵比寿会 フェローホームズ法人本部 人事課長 藤谷 佐斗子氏に就任していただくことになりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でご家族の面会が少なかったこともあり、苦情要望の受付が電話、手紙ともありませんでした。至誠ホームでは、皆様のご意見・ご要望等をお待ちしております。

苦情や要望を伝えたいとお考えの方は、至誠ホーム内に設置してある「お手紙ポスト」や、利用者相談委員会専用電話をご利用下さい。直接職員にお声かけいただいても結構です。

2020年度ボランティア受入
福祉学習協力状況

令和2年12月～令和3年3月 ※GH: グループホーム

2020年度 至誠ホーム利用者状況

| 施設名 | 事業名 | 一般 | V体験 | 計 | 累計 |
|--------------|----------------|-----|-----|-----|-------|
| 至誠特別養護老人ホーム | 特 養 | 121 | 0 | 121 | 327 |
| 至誠ホームアウリンコ | 特 養 | 4 | 0 | 4 | 18 |
| | 通所介護 | 3 | 0 | 3 | 4 |
| | 生活アクティビティ | 13 | 0 | 13 | 40 |
| 至誠和光ホーム | 軽費老人ホーム | 6 | 0 | 6 | 12 |
| 至誠ホームオミ | ケアハウス | 4 | 0 | 4 | 6 |
| | G H | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 至誠ケアセンター | いこいの場 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 至誠調布若葉ケアセンター | 通所介護 | 8 | 0 | 8 | 19 |
| | G H | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 至誠調布柴崎ケアセンター | 通所介護 | 5 | 0 | 5 | 59 |
| 至誠ホームオニ | 特 養 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ショート | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 看護小規模多機能 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 至誠ホームキートス | 特 養 | 245 | 0 | 245 | 637 |
| | 通所介護 | 22 | 0 | 22 | 29 |
| 至誠柏ヶ丘ケアセンター | 通所介護 | 27 | 0 | 27 | 92 |
| 至誠ホームナ | 小規模多機能 在宅介護 | 26 | 0 | 26 | 91 |
| | 特 養 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 至誠国分寺ケアセンター | G H | 0 | 0 | 0 | 58 |
| | 通所介護 | 11 | 0 | 11 | 27 |
| 計 | | 495 | 0 | 495 | 1,422 |

| 事業内容 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 累計 | |
|----------|------------------|-----|-----|-------|-------|---------|
| 自主事業 | ふれあい夕ごはん事業 | 307 | 280 | 297 | 350 | 3,643 |
| | 利用者数 | 31 | 29 | 28 | 29 | 344 |
| | 保養ステイ事業 (和光) | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 |
| | 保養ステイ事業 (スオミ) | 6 | 21 | 4 | 0 | 31 |
| | 通所介護 (至誠アケビセンター) | 37 | 33 | 39 | 43 | 401 |
| 短期入所生活介護 | 至誠ホームアウリンコ | 470 | 526 | 507 | 520 | 5,781 |
| | 至誠ホームキートス | 272 | 266 | 233 | 272 | 3,087 |
| | 至誠ホームオニ | 57 | 40 | 26 | 36 | 482 |
| 通所介護 | 至誠ホームアウリンコ | 567 | 507 | 485 | 555 | 6,089 |
| | 調布若葉ケアセンター | 488 | 413 | 333 | 439 | 5,319 |
| | 調布柴崎ケアセンター | 346 | 305 | 312 | 370 | 4,544 |
| | 至誠キートスケアセンター | 914 | 737 | 762 | 826 | 10,461 |
| | 至誠柏ヶ丘ケアセンター | 621 | 527 | 500 | 611 | 7,043 |
| 訪問介護 | 至誠国分寺ケアセンター | 419 | 378 | 362 | 477 | 4,858 |
| | 至誠コミケアセンター | 686 | 581 | 647 | 762 | 7,522 |
| | 至誠キートスケアセンター | 563 | 519 | 512.5 | 620.5 | 6,941.5 |
| 小規模多機能 | 至誠ホームミナ | 556 | 552 | 476 | 558 | 5,876 |
| | 至誠ホームオニ | 372 | 310 | 280 | 310 | 3,423 |

※入居施設定員

至誠特別養護老人ホーム96名、至誠ホームアウリンコ129名、至誠ホームキートス70名、
至誠ホームミナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、
至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、
至誠ホームミナグループホーム18名

※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」7戸

※訪問介護は提供時間

※利用延日数

ホーム日誌

令和2年12月1日～令和3年3月31日
CH…ケアハウス、GH…グループホーム
錦…錦地区 至特…至誠特養 ア…アウリンコ
多…多摩川ブロック 和…和光ホーム ス…スオミ
キ…キートスブロック 調…調布地区 オ…オニ
国…国分寺ブロック

10月 給食委員会(和) / スオミサンクスステイパーティー
11月 スオミサンクスステイパーティー(ス)
12月 和光会役員会(和)
1月 クリスマス望年会(和)

2月 新年祝賀会(錦・キ・オ・調)
3月 給食委員会(和)
4月 豆まき(和)
5月 給食委員会(和)

6月 和光会役員会(和)
7月 どんど焼き
8月 和光会役員会(和)
9月 新年祝賀会(和)

10月 給食委員会(和)
11月 給食委員会(和)
12月 給食委員会(和)
1月 給食委員会(和)

2月 給食委員会(和)
3月 給食委員会(和)
4月 給食委員会(和)
5月 給食委員会(和)

6月 給食委員会(和)
7月 給食委員会(和)
8月 給食委員会(和)
9月 給食委員会(和)

10月 給食委員会(和)
11月 給食委員会(和)
12月 給食委員会(和)
1月 給食委員会(和)

2月 給食委員会(和)
3月 給食委員会(和)
4月 給食委員会(和)
5月 給食委員会(和)

感謝録

①金員の部
温かい御支援・御協力を下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略) 令和2年12月1日～令和3年3月31日

- 堤 清 上野和夫 青柳正一 荒井益子
- 荒井末子 綿引紀子 下東玲子 濱崎裕子
- 三橋喜久 佐藤美智子 荒井貴美子 梅田登志
- 至誠ホーム後援会 名久井トシ子 勝本敬子
- 梶浦善江 池谷正義 君島臣孝 清原サツキ
- 佐藤晏子 橋本茂 福田修一 御野秀雄
- 浅見義明 松田克己 出浦康子 江口三枝子
- (株)サンプロス代表取締役馬場弘行 岡田清
- 熊澤和枝 光西寺 佐藤真弘 谷口政美
- 船橋優子 蔵田郁枝 高部博 柴田道子
- 佐藤さち 板谷誠一 大井田フサエ 小野俊雄
- 小川 隆 上岡謙夫 菊川操子 倉本 宣

②物品の部

(一社) 尚友倶楽部 池田吉成 東京都 日本建設(株)
代表取締役会長日野直行 (株)P-I-N-T(社) 東京
都社会福祉協議会東京善意銀行 玉水会高橋昭治
三菱地所(株)都市計画企画部 木下正己 三菱地所・サ
イモン(株) (株)YAZAWA LUMBER (株)川原経営
総合センター「ふくろう会」事務局 昌樹寺井舟哲全
宗教法人真如苑 アピリティーズ・ケアネット(株)会長
兼社長伊東弘泰 (公財) 新日本フィルハーモニー交
響楽団 日本音楽文化交流協会代表及川光悦
23件 (延73件)

③ボランティア

- (一) 一般ボランティア(錦地区)
- 立川市 荒井百合子 太田利 大館純子
- 木村千世子 五ノ井耐子 境田美夏 佐藤美智子
- 佐藤ゆかり 鈴木幸子 諏訪信二 寺島英子
- 永野和江 野村哈爾美 橋本ライヤ 平澤基幸
- 山田ハル江 水野美鈴 山本日向子 渡部敏明
- (二) 日野市 山根浩子 今井幸子 延151名
- (他) 諸井 緑 なし
- 一般ボランティア(コミホーム) なし
- 一般ボランティア(オニ) なし
- 一般ボランティア(キートス) なし
- (立川市) 柏町隣人会 浅川恵子 池田三郎
- 加賀晴子 北瀬明子 斎藤博 佐藤純一
- 関根太治 高橋明子 高橋好弘 田中清子
- 田中秀穂 田中美智子 田邊シゲ子 谷山喜代子
- 鶴巻清子 板木房義 中野庸夫 中村さとし



福祉学習協力

令和2年12月1日～令和3年3月31日

(1) 実習研修

◎社会福祉士

十文字学園女子大学 岸野結里奈(8日) / 立教大学 常盤志菜(12日) / 大妻女子大学 清水愛歌(13日)・村野真衣(12日) 計4名 延33日間

◎介護福祉士

大原学園 大瀧由華(20日) / 東京YMCA医療福祉専門学校 サヒママタ・ノーチャポー・ダオティリ エウ・タマンソムバハドウル・ヴォンティマイ・グエンタンダット(各21日) 榎本悟・グエンティハー・ブイヴァンサウ・スマィヤーモン・マクテイズエン(各10日) コーティエイエン(11日) / 十文字学園女子大学 佐間田和・仁井綿乃(各3日) 計15名 延213日

◎その他

杏林大学2名(各2日) 計2名 延4日間

(2) 体験学習

錦町地区

東京女子体育大学4名(5日) / 工学院大学2名(5日) / 創価大学1名(5日) / 東京農業大学1名(5日) 計8名 延40日間

(3) 見学・視察

※新型コロナウイルス感染症対策のため、見学等の受入を中止しています。

(2) ボランティア体験

〔錦〕(柏センター)キートス(ミンナ) (もとまち) 調布若葉 なし

西村次子 野田光子 野矢悠子 星 喜美子
本間秋子 本間和吉 持丸弘子 森生愛子
山崎絹江

〔国分寺市〕 大井 京 勝倉ナホミ 神宮路久枝
〔他市〕 田久保妙子 横川澄子 延267名

〔一般ボランティア(柏センター)〕 延27名

〔立川市〕 小林正子 小林好子 延26名

〔一般ボランティア(ミンナ)〕 延26名

〔国分寺市〕 栗原克徳 延6名

〔一般ボランティア(もとまち)〕 延6名

〔国分寺市〕 国際文化理美容専門学校 延8名

〔一般ボランティア(調布若葉)〕 延8名

〔調布市〕 小泉圭石 渡会健一 延5名

〔一般ボランティア(調布柴崎)〕 延5名

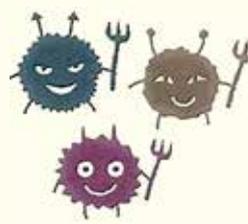
〔調布市〕 鈴木委子 村田漣角 田中章雅

高齢期を元気に過ごす!!

専門職からポイント!



食中毒を予防しよう



至誠ホームミンナ
管理栄養士

新藤 佳奈

温かくなってきたこの時期に注意したいのは、「食中毒」です。

食中毒は、菌やウイルスなどが原因で起こる下痢や嘔吐などの中毒症状のことです。最悪の場合死に至ることもありま。免疫力が低下しがちな高齢者は、特に気を付けなければいけません。今回は、日常の中での食中毒予防のポイントを紹介いたします。

● 買い物をする時

生鮮食品はできるだけ最後にかごへ入れて、常温で持ち歩く時間(Ⅱ菌が増殖する時間)を減らしましょう。夏場は保冷バッグを使用するなど、対策をしましょう。

● 冷蔵庫内の管理

冷蔵庫内は食材を詰めすぎず、消費期限が近いものを手前に置くようにして、早めに食べきりましょう。もったいないからと言って何でも食べようとせず、捨てることも大切です。

● 料理をする時

基本的なことですが、調理開始前の手洗いは徹底しましょう。食中毒菌が付着している確率の高い食品(Ⅱ肉・魚・卵類)を扱った後の器具・まな板の洗浄や手洗いを徹底するようにしましょう。また、加熱時には中心まで火を



通すようにしましょう。

● 余った食事の管理

食事を作りすぎて食べきれない時は、常温で放置せずに早めに冷蔵庫へ入れ、半日程度で食べきるようにしましょう。すぐに食べ切れない場合は、小分けにして冷凍庫で保存しましょう。

残りが必要なカレー類では、酸素がない常温下で増殖する菌(Ⅱウェルシュ菌)による食中毒事例が増えています。一度増殖したウェルシュ菌は加熱だけでは死滅しないので、食べない分は早めに冷蔵庫に入れて菌の増殖を防ぎ、温め直す時には、かき混ぜて空気を含ませるように心がけましょう。

腐っているものは見た目・臭い・味で判断できる場合が多いですが、菌やウイルスの増殖は判断がつかないため、数時間後〜数日後に症状が現れて気づく場合がほとんどです。これからの季節は、常温で放置すると食中毒のリスクが急激に高まるので、手洗いはもちろん、「**すぐ食べる」「すぐ冷ます」「しっかりと再加熱**」を意識して食中毒を予防しましょう。



第26回 至誠ホーム実践報告会

「まこと」の心の取り組み

サービス向上委員長 櫻井桃世

昨年まではサービス向上大会として開催をしていましたが、今年度から「至誠ホーム実践報告会」に名称を変更しました。この報告会はサービスの向上だけではなく、至誠ホームの職員が一年間かけて、様々な課題について取り組んだ内容を報告します。

例年は多くの方に会場にお越し頂いていましたが、コロナウイルス感染症の流行に伴い、初の試みで、3月9日にWEB配信で行いました。

今回の発表は、至誠特別養護老人ホームによる「至誠特別養護老人ホームにおける水害対応の事例発表」、至誠和光ホームによる「コロナ禍の中での健康づくり〜自分の足で健康を作る〜」、国分寺なみき・もとまち・ほんだ三つの地域包括支援センター合同による「コロナニマケルナ〜フレイル予防のための社会資源リサーチ〜」、至誠ホームアウリンコによる「私たちのケアを振り返ってみよう〜利用者本位について考える」の四つのチームが発表をしました。

どのチームも現状の課題に向き合い、地域や利用者のために成果がでるよう取り組んだ内容でした。

今後も地域や利用者の為に、引き続き努力をしていきたいと思えます。



今こそ人生会議

にしき福祉相談センター 森屋征子

令和3年1月30日(土)、立川市看取り支援フォーラムが開催されました。

元々は女性総合センターアイムで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、初のオンライン開催となりました。試行錯誤しながらのオンライン開催でしたが、お陰様で120名を超える方に視聴していただき、好評の中、終える事ができホッとしています。

基調講演は岐阜県にある小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック院長の小笠原文雄医師をお招きし、「なんとめでたいご臨終」というテーマで、在宅での看取りについてユーモアある語り口でお話を頂きました。

第二部シンポジウムでは特に、ボランティアの方・在宅介護経験者の方からの貴重なお話をいただき、スタッフの心掛けや心配りがいかに大切か、ということを変更して学ばせてもらいました。多忙を

| 地域包括支援センターコーナー | 042(538) | 2339 |
|----------------------|----------|------|
| 立川市北部中さいわい地域包括支援センター | 042(527) | 0321 |
| 立川市にしき福祉相談センター | 042(301) | 5001 |
| 国分寺地域包括支援センターもとまち | 042(300) | 3702 |
| 国分寺地域包括支援センターなみき | 042(300) | 2339 |
| 国分寺地域包括支援センターほんだ | 042(300) | 1300 |
| 調布市地域包括支援センター至誠しばさき | 042(488) | 1300 |



理由に患者・利用者・ご家族の気持ちに気付けなくなる、そういうことだけは無いようにしよう、と改めて襟を正す機会を頂いた次第です。

人生会議とは、もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組みのことである、と厚生労働省のホームページに記載されております。

「新型コロナウイルス感染症」という言葉を毎日耳にするこの一年、人生会議という言葉により一層身近に感じるようになったのは、私だけでしょうか。